

教職員の働き方改革について

1 令和5年度の主な取組状況

<業務改善>

- ・現状の把握と取組状況の情報交換（市町村立学校）
- ・「ガイドライン」に基づく業務見直し（県立学校）
- ・連絡手段野デジタル化
- ・学校業務改善研修会の実施

<長時間勤務の削減>

- ・各種調査の実施による実態把握
- ・在校等時間の長い教員への面談、業務に関する助言指導

<働きがいの向上>

- ・働きがい研修会の実施
- ・魅力発信パンフレット

◎各校種とも、時間外在校等時間は年間を通して減少傾向にあり、取組の成果が出ている。

▲年平均の在校等時間の減少幅が縮小。

▲時間外在校等時間が月45時間を超える教職員、さらに一部には、過労死レベルと言われる月80時間を超える教職員が一定数発生。

2 令和6年度の新たな取組

働き方改革ブレイクスルー会議の実施【新規】

働き方改革のブレイクスルー（現状の課題や困難を突破）をねらいとして、職種・校種の枠を超えたアイデアを収集、協議する場を設定し、本県教職員の更なる働き方改革の促進を図る。

○メンバー

校長、副校長・教頭、主幹教諭、部主事、生徒指導主事、優秀教職員、社会人経験教諭、市町村教委働き方改革担当者 等

○協議内容

時間の創出、負担軽減柔軟な勤務形態、働きがいの創出等

<本資料の詳細についてのお問い合わせ先>
教育庁学校教育部教育改革課 人事制度改革担当
電話 029-301-5399

学校における働き方改革について

令和5年度 時間外在校等時間について

小学校・義務教育学校前期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和5年度	平均時間	42時間02分	39時間36分	39時間23分	28時間34分	4時間30分	34時間57分	36時間41分	32時間21分	26時間38分	27時間44分	31時間16分	集計中
	45時間超 (%)	41.4%	35.7%	34.3%	10.9%	0.04%	24.3%	29.0%	18.7%	8.8%	9.8%	17.2%	
	80時間超 (%)	0.8%	0.2%	0.4%	0.03%	0.0%	0.2%	0.4%	0.1%	0.01%	0.03%	0.10%	
令和4年度	平均時間	44時間57分	40時間05分	42時間45分	29時間54分	4時間31分	37時間24分	36時間13分	35時間01分	29時間31分	27時間09分	32時間22分	37時間36分
	45時間超 (%)	49.2%	37.6%	42.9%	13.1%	0.03%	31.0%	29.4%	24.8%	13.3%	8.0%	17.6%	29.8%
	80時間超 (%)	2.0%	0.6%	1.0%	0.04%	0.0%	0.5%	0.5%	0.3%	0.02%	0.05%	0.09%	0.5%
令和3年度	平均時間	51時間57分	42時間22分	47時間39分	34時間51分	5時間10分	25時間51分	40時間37分	37時間50分	33時間59分	29時間08分	26時間28分	39時間58分
	45時間超 (%)	62.2%	45.4%	55.7%	26.8%	0.3%	9.9%	40.5%	35.0%	25.4%	13.1%	10.8%	42.3%
	80時間超 (%)	10.5%	2.7%	7.0%	1.0%	0.01%	0.3%	3.0%	0.6%	0.2%	0.1%	0.1%	2.0%

中学校・義務教育学校後期・日立特別支援学校		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和5年度	平均時間	50時間58分	50時間30分	50時間00分	38時間46分	10時間04分	46時間29分	46時間07分	43時間10分	34時間25分	37時間49分	39時間36分	集計中
	45時間超 (%)	62.8%	60.5%	59.9%	35.3%	0.6%	52.0%	51.8%	46.5%	26.1%	34.2%	36.8%	
	80時間超 (%)	3.1%	3.0%	2.6%	0.6%	0.02%	2.0%	1.9%	1.6%	0.2%	0.3%	0.5%	
令和4年度	平均時間	56時間54分	54時間44分	56時間24分	43時間33分	10時間43分	51時間03分	50時間15分	47時間35分	38時間30分	37時間54分	41時間08分	43時間31分
	45時間超 (%)	70.9%	68.5%	69.9%	45.9%	0.5%	62.1%	60.2%	55.4%	37.1%	34.8%	38.0%	45.1%
	80時間超 (%)	10.3%	7.5%	8.7%	1.7%	0.03%	4.8%	4.2%	2.3%	0.7%	0.3%	1.0%	0.7%
令和3年度	平均時間	66時間47分	60時間09分	67時間30分	52時間21分	8時間24分	24時間09分	58時間30分	53時間53分	46時間34分	38時間51分	39時間05分	47時間33分
	45時間超 (%)	78.5%	73.4%	79.5%	60.8%	1.0%	10.4%	69.5%	64.1%	54.1%	38.1%	38.1%	55.1%
	80時間超 (%)	31.5%	23.5%	34.7%	13.7%	0.03%	0.4%	21.1%	12.2%	5.2%	0.8%	0.6%	3.9%

高等学校等		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和5年度	平均時間	31時間26分	32時間02分	31時間14分	26時間04分	10時間46分	26時間07分	26時間31分	23時間56分	19時間19分	20時間45分	19時間54分	集計中
	45時間超 (%)	22.4%	23.8%	23.5%	15.5%	2.7%	15.6%	16.4%	12.7%	7.6%	8.6%	7.2%	
	80時間超 (%)	2.7%	3.6%	3.0%	1.7%	0.2%	1.5%	1.1%	0.8%	0.3%	0.3%	0.3%	
令和4年度	平均時間	31時間28分	30時間30分	31時間31分	27時間16分	11時間16分	28時間00分	28時間33分	26時間11分	22時間21分	22時間24分	23時間14分	20時間37分
	45時間超 (%)	22.6%	19.4%	20.6%	14.6%	2.0%	16.8%	17.2%	11.6%	8.3%	8.4%	9.0%	6.8%
	80時間超 (%)	1.4%	1.1%	1.3%	0.6%	0.1%	1.2%	1.2%	0.4%	0.2%	0.1%	0.4%	0.3%
令和3年度	平均時間	35時間35分	33時間29分	34時間08分	29時間33分	8時間40分	12時間30分	30時間27分	28時間11分	24時間42分	22時間40分	19時間49分	21時間53分
	45時間超 (%)	29.9%	25.4%	26.8%	20.8%	0.9%	1.7%	22.7%	18.3%	13.1%	9.4%	5.7%	8.9%
	80時間超 (%)	4.1%	4.4%	3.0%	2.1%	0.1%	0.2%	1.6%	0.5%	0.4%	0.1%	0.1%	0.3%

特別支援学校		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和5年度	平均時間	20時間19分	19時間35分	18時間04分	11時間38分	1時間30分	13時間43分	15時間12分	13時間21分	10時間30分	11時間58分	12時間14分	集計中
	45時間超 (%)	0.5%	0.3%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	80時間超 (%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
令和4年度	平均時間	25時間39分	23時間10分	24時間09分	15時間54分	3時間36分	19時間09分	19時間09分	18時間43分	15時間02分	15時間08分	17時間57分	15時間00分
	45時間超 (%)	3.3%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	80時間超 (%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
令和3年度	平均時間	30時間56分	24時間34分	26時間20分	17時間52分	3時間42分	7時間45分	20時間29分	20時間30分	18時間6分	15時間35分	15時間32分	17時間02分
	45時間超 (%)	11.9%	3.7%	5.8%	0.6%	0.0%	0.2%	1.5%	0.2%	0.0%	0.1%	0.4%	0.1%
	80時間超 (%)	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

* 45時間超の割合に80時間超は含まれる

令和6年度 教員の働き方改革 年間スケジュール

ねらい	取組	スケジュール	令和7年度以降
1 教職員の心身の健康の保持増進のために	<ul style="list-style-type: none"> ・月40時間超過時点での管理職面談 ・月80時間を超過させない等対応 ・月80時間連続超過時の「改善計画書」作成及びそれに基づく業務改善（市町村立学校）【新規】 ・タイムマネジメント、ウェルビーイング等の意識改革を促す研修等 	<p>時間外在校等時間の客観的把握、管理職面接【随時】 →月45時間超過者の解消（臨時的な特別の事情がある場合を除く）</p> <p>連続80時間超過者の把握、学校長による「改善計画書」作成、市町村、教育事務所による助言・指導【随時】 → 月80時間超過者の解消</p> <p>学校長を核とした学校全体の取組【随時】 働きがい研修会（県）【8月予定】 働き方改革強化月間（県）【11月】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・取組の継続＋今後の展開検討 ・時差出勤、テレワーク等の推進を検討 ・働きがい充実のための新たな指標検討
2 子供たちと向き合う時間を確保するために	<ul style="list-style-type: none"> ・「ガイドライン」等をもとにした業務改善推進 ・働き方改革推進チーム（市町村立学校）による良好事例展開 ・適切な授業時数並びに5時間授業日設定の工夫等による時間創出 ・県・市町村等による文書・調査報告物の大幅削減・ペーパーレス化【令和6年1月～】 	<p>ガイドライン取組状況調査 提言調査【県：8月頃、市町村：11月頃】、文科取組状況調査【11月頃】 アクション会議での情報共有・協議【例：5月、8月（研修会等）、2月】</p> <p>市町村、教育事務所等による確認、助言指導【随時】 → 授業準備等、教員としての職務に専念できる時間の確保</p> <p>文書量50%削減（県）【令和6年12月までに】 市町村、関係機関等への協力依頼【随時】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・取組を継続 ・「提言」項目等の見直しを検討 ・効果を検証し、今後の展開検討
3 学校が担う業務の明確化・適正化のために	<ul style="list-style-type: none"> ・外部人材活用 ・清掃等の業務見直し ・部活動指導の負担軽減（運営方針遵守、複数顧問制、休日地域移行） ・時間外在校等時間の改善状況の公表 ・働き方改革に係る取組状況の積極的な発信【新規】 	<p>市町村、教育事務所による確認、助言指導【随時】 学校運営協議会制度、地域学校協働活動の推進（市町村）【随時】</p> <p>各学校での取組継続【随時】 市町村、教育事務所による確認、助言指導【随時】</p> <p>県HPで校種別の時間外在校等時間を公表【毎月更新】 働き方改革の周知啓発広報（県、市町村）【随時】 → 市町村、学校が主体の在在等時間状況、改善状況等の広報活動推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・取組の継続＋今後の展開検討 ・自校の状況の見える化により更なる自律的な取組を促進
※ 働き方改革の更なる促進のために	<ul style="list-style-type: none"> ・改革の更なる促進を図る会議を実施し、職種、校種の枠を超えたアイデアを収集、協議【新規】 ・協議内容をモデル校で実践し、検証 	<p>ブレイクスルー会議の実施【4～8月】【新規】 → 時間創出、学校訪問負担軽減、柔軟な勤務形態、働きがいの創出等を協議</p>	<p>モデル校(地区)で実践【10～3月】 → 検証(年度末)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果を検証し、今後の全県展開を検討

働き方改革ブレイクスルー会議について

働き方改革のブレイクスルー（現状の課題や困難を突破）をねらいとして、職種・校種の枠を超えたアイデアを収集、協議する場を設定し、本県教職員の更なる働き方改革の促進を図る。

【メンバー】 10名程度を想定

- ✓ 校長
- ✓ 副校長・教頭
- ✓ 主幹教諭
- ✓ 学部主事
- ✓ 生徒指導主事
- ✓ 優秀教職員
- ✓ 社会人経験教諭
- ✓ 市町村教委働き方改革担当者
- +
- ✓ 教育庁各課担当

【会議イメージ】

- ・各回でテーマを決め、関係する職が参集し、協議
- ・リモートによる会議を原則とし、必要に応じて参集
- ・現場の声を最優先し、前例にとらわれないアイデアを収集
- ・会議時間、決定プロセスを含め、スピーディーさを前面に
- ・協議内容をモデル校（地区）で実践し、効果を検証

【協議内容】

放課後の時間の創出

いわゆる授業準備時間、児童生徒とかかわるための時間をどのように生み出すか

※想定内容 … 部活動、各種会議・研修、業務のICT化、教育課程の工夫、学校訪問の持ち方、外部人材活用

柔軟な勤務形態

勤務間インターバル制度、変形労働時間制、市町村立学校での時差出勤等の導入は有りか

※想定内容 … 現場の実情、填補職員の確保、県立高の実態、法的な整備の課題

働きがいの創出

ワークライフバランスはとれているのか、改善のためのアイデアはあるか

※想定内容 … 現場の本音、ワークライフバランス・働きがいをどう評価するか

【スケジュール】

- ・第1回会議 5月 ※参集
メンバー顔合わせ、会議の趣旨・スケジュール説明
- ・第2～6回会議 5～7月 ※月2回開催@リモート
テーマに応じたメンバーでの協議、実践策決定
- ・第7回会議 8月 ※参集
実践内容の共有、検証時期・方法の確認

モデル校
(地区)
での実践
10月～

検証・
一般化